

SMA AG、AI データセンター向け電力インフラソリューションを発表

― 電力供給開始までの期間短縮と安定運用を支援―

SMA Solar Technology AG (以下 SMA) は、急速に成長するデータセンター市場に向けて、「*Large Scale and Project Solutions*」事業を拡大しています。

このたび SMA は、AI や大規模なデータ処理に対応するデータセンター向けに特別設計された電力インフラソリューションを発表しました。本ソリューションは、大規模エネルギーシステム分野で培った技術基盤と系統連系に関する豊富な知見を活用し、最大の課題の一つである「電力確保と早期稼働」の実現を支援します。併せて、高い安定性と拡張性を備えた運用環境を提供します。

AI、クラウドコンピューティング、デジタル化の進展に伴い、世界のデータセンター需要はかつてないスピードで拡大しています。事業者が新規施設の早期稼働を急ぐ中、十分な電力を確保できるかどうかがプロジェクト成功の重要な要因となっています。一方、多くの地域では系統接続手続きの長期化や系統安定化要件の厳格化により、新たなデータセンターの稼働が遅れるケースが増えています。

こうした背景から、高度な電力インフラおよび系統連系ソリューションへの需要が急速に高まっています。SMA にとってこれは、電力変換、系統連系、エネルギーマネジメント分野で培った専門知識を活用し、急成長する新たな市場を支援する大きな機会となります。

SMA の *CEO* である *Jürgen Reinert* は、次のように述べています。

「データセンター事業の成否は、必要な電力をいかに確保できるかに大きく左右されます。*AI* 需要の急拡大に伴い、安定した電力を確保できるかどうかが、新たなデータセンターをどれだけ迅速に稼働できるかを決定する重要な要素となっています。

SMA は、実績ある電力変換技術、系統連系に関する専門知識、そして高度な制御技術を組み合わせることで、電力供給上の制約を克服し、お客様が *AI* などの高負荷な計算処理に必要な電力を最大限活用できるよう支援します。」

次世代デジタルインフラを支える確かな専門技術

SMA は、大規模エネルギーシステム分野で培ってきた 45 年にわたる経験を、データセンター分野へ展開します。SMA の技術力は、系統安定化、グリッドフォーミング技術、蓄電池システム統合、サイバーセキュリティ、発電所制御、さらには複雑な電力インフラ管理にまで及びます。これらの専門技術が、SMA のデータセンター向けソリューションを支える基盤となっています。

今回のソリューションは最新のデータセンターの要件に対応するよう設計されていますが、その基盤には、SMA が世界各地でギガワット規模の導入実績を持つ電力変換プラットフォーム、中圧変電設備、制御技術、およびシステム統合ノウハウが活用されています。

急成長するデータセンター市場は、SMA にとって重要な成長分野の一つです。同社は 2027 年度において、データセンター事業で数千万ユーロ規模後半の売上高を見込んでいます。また、世界的なデータセンター向け電力需要の拡大を背景に、今後数年間にわたり継続的な成長を期待しています。

提供ソリューション

- SMA GridAssist

  蓄電池を活用したシステム構成により、ピーク負荷の平準化や電力品質の改善、系統連系要件への適合を実現し、系統接続型データセンターの安定運用を支援します。

- SMA GridLink AC

  中電圧 UPS（無停電電源装置）を活用し、データセンター負荷を電力系統の変動から切り離します。系統接続に伴う課題を軽減し、高い運用安定性を実現します。

- **SMA GridLink DC**

  AI データセンター分野で進む 800V DC アーキテクチャへの移行を支援します。本ソリューションは 2027 年の提供開始を予定しており、電力系統から AI コンピューティング設備までの電力供給において、効率性、拡張性、供給安定性の向上と、技術的・プロジェクト上のリスク低減を実現します。

これらのソリューションにより、データセンター開発事業者および運営事業者は、それぞれの運用要件や電力系統条件、事業戦略に最適なシステム構成を選択できます。

次世代 AI インフラの実現に向けて

AI の処理負荷拡大により、データセンターの電力密度とエネルギー需要は急速に増加しています。そのため、柔軟性、拡張性、高い耐障害性を兼ね備えた電力インフラへのニーズが高まっています。

SMA Large Scale and Project Solutions 部門の EVP（Executive Vice President）である Florian Bechtold は次のように述べています。

「*AI* データセンターの開発事業者や運営事業者が求めているのは、単体機器の提供だけではありません。系統連系、電力変換、制御、エンジニアリング、そして製品

ライフサイクル全体にわたるサポートを、拡張性を備えた統合ソリューションとして提供できるパートナーです。

SMA Large Scale & Project Solutions は、大規模エネルギーシステム分野で培った経験と技術に、データセンター向けに最適化したシステム設計を組み合わせることで、電力供給開始までの期間短縮、プロジェクトリスクの低減、そして次世代 *AI* インフラの実現を支援します。」

詳細情報（英語）: Power AI data centers faster

SMA について
SMA グループは、太陽光発電および蓄電システム技術の世界的なリーディングカンパニーとして、分散型再生可能エネルギーによる未来の電力供給に向けて、新たな基準を築いています。

SMA は、高効率な太陽光発電用パワーコンディショナや蓄電池用インバーター、あらゆる出力規模の太陽光発電・蓄電システム向けの総合的なシステムソリューション、インテリジェントなエネルギーマネジメントシステム、電気自動車の充電および Power-to-Gas 用途向けのソリューションなど、幅広い製品・サービスを提供しています。さらに、デジタルエネルギーサービスや包括的な各種サービスも展開しています。

2006 年以降に世界各地で販売された SMA の太陽光発電用パワーコンディショナは、合計出力が約 156GW に達し、6,900 万トンを超える CO2 換算の温室効果ガス排出削減に貢献しています。これは、約 210 億ユーロの環境コストの回避に相当します。

数々の賞を受賞している SMA の技術は、1,600 件以上の特許および実用新案によって保護されています。

2008 年以降、SMA グループの親会社である SMA Solar Technology AG は、フランクフルト証券取引所のプライム・スタンダード市場（証券コード：S92）に上場しており、SDAX および TecDAX 指数の構成銘柄に採用されています。

SMA Solar Technology AG
Sonnenallee 1

34266 Niestetal

Germany

Press Contact

Nina McDonagh

Tel. +49 561 9522 42 5911

Presse@SMA.de

免責事項

本プレスリリースは情報提供のみを目的とするものであり、SMA Solar Technology AG（以下「当社」）または当社の現在もしくは将来の子会社（当社と合わせて以下「SMA グループ」）の証券について、引受け、取得、保有または売却を申し出たり、勧誘したりするものではありません。

また、本プレスリリースは、当社または SMA グループ各社の証券の購入もしくは引受けに関する契約、またはその他いかなる約束についても、その根拠となるものではなく、これらに関連して依拠されるべきものでもありません。

米国においては、改正 1933 年米国証券法に基づく登録、または登録義務の免除がない限り、証券の募集または販売を行うことはできません。

本プレスリリースには、将来予想に関する記述が含まれる場合があります。将来予想に関する記述とは、過去の事実を説明するものではなく、当社の想定や予測に関する記述も含まれます。

これらの記述は、SMA Solar Technology AG の取締役会が現時点で入手可能な計画、見積りおよび予測に基づいています。したがって、将来予想に関する記述は、それらが公表された時点においてのみ有効です。

将来予想に関する記述には、その性質上、リスクや不確実性が伴います。既知および未知のさまざまなリスク、不確実性、その他の要因により、実際の業績、財政状態、事業の進展または事業成果が、本プレスリリースに記載された予測と大きく異なる可能性があります。

これらの要因には、SMA が公表済みの報告書で説明しているものも含まれます。これらの報告書は、SMA の Web サイト（www.SMA.de）でご覧いただけます。

当社は、将来予想に関する記述を更新したり、将来の出来事や状況の変化に合わせて修正したりする義務を一切負いません。